※令和３年度以前入学生用

学校番号	T3011

令和５年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	2	4 年次	SELECT English Expression Ⅰ New Edition

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

このグローバル化の時代、ますます英語で他者と意思疎通を図る力が求められている。たとえ外国へ行かなくても、日本には毎年多くの外国人が訪れている。そしてすでに私たちの周りには多くの英語であふれている。この授業では英語を理解するだけでなく、英語で自分の意見を発信する力を養うことに重点を置いている。この授業を通して「使える英語」を身につけて「国際人」の仲間入りをしよう。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【２～４年次】履修科目：「英語表現Ⅰ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・自分のことや身近なことがらについて、2～3 文程度で応答することができる。 ・短い英文(4～5 文程度)を適切に話すことができる。	インタビューテスト スピーチ	辞書などを用いて、自分のことや身のまわりのことに関して、平易な単語や構文、文法を用いて、1～2 文程度の英文を作成することができる。	ライティングテスト 定期考査	ゆっくりと話されれば、平易な語彙や構文から成り立つ英文(3～４文程度)の内容を聞き取り、その概要や細部を理解することができる。	リスニングテスト 定期考査	日常生活や身のまわりのことに関して書かれた 4～5 文程度で構成される平易な英文を、文法の知識を活用して、その概要や細部を適切に理解できる	音読テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	自分の知っている英語を使って、積極的にコミュニケーションを図ろうとする。	自己の考えや情報を相手に分かりやすく伝えるため、表現を工夫し、筋道を立てて相手に話したり、書いたりする。	辞書などを用いて、自分のことや身のまわりのことに関して、平易な単語や構文、文法を用いて英文を作成することができる。	単語や語法、文法などを理解するとともに、その背景となる慣習や文化を理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (7時間) 自己紹介	自己紹介 あいさつ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、言い換える等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、現在形を用いて、ペアで話し合う。	・間違いを恐れず積極的に発話することができる。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、等、断続的な対話を図ることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・現在形を用いて、「自分の趣味や興味があること」について適切な表現で書く。	・場面にふさわしい現在形の用法を正しく理解し、適切な表現で書く。	・現在形を用いて、「自分の趣味や興味があること」について適切な表現で書くことができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・対話を聞き、内容を理解する。	・現在形の基本的な用法や表現を正しく理解しながら読む。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		be 動詞、一般動詞の現在形の理解と英文作成	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・be 動詞、一般動詞の現在形使い方を理解している	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson 2 (7時間) 宇宙で食事	世界の食文化	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、言い換える等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、過去形を用いて、ペアで話し合う。	・間違いを恐れず積極的に発話することができる。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、等、断続的な対話を図ることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・場面にふさわしい過去形の用法を正しく理解し、適切に表現する。	・過去形を用いて、「先週末にしたこと」について適切な表現で書く。	・場面にふさわしい過去形の用法を正しく理解し、適切に表現ことができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・対話を聞き、内容を理解する。	・英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		be 動詞、一般動詞の過去形の理解と英文作成	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・be 動詞、一般動詞の過去形の使い方を理解している	・定期テストで知識が身についているかを判断する。

４　学習の活動

※令和３年度以前入学生用

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson ３ (７時間) 世界へ羽ばたけ	スポーツ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、言い換える等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、進行形を用いて、ペアで話し合う。	・間違いを恐れず積極的に発話することができる。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、等、断続的な対話を図ることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・場面にふさわしい過去形の用法を正しく理解し、適切に表現する。	・進行形を用いて、「昨日の夜８時にしていたこと」について適切な表現で書く。	・場面にふさわしい進行形の用法を正しく理解し、適切に表現ことができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・対話を聞き、内容を理解する。	・英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		進行形(現在、過去)	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・進行形(現在、過去)の使い方を理解している	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
Lesson ４ (７時間) エーゲ海の島へ	旅行	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違いを恐れず積極的に発話する。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、言い換える等、断続的な対話を図る。	・ワークシートを利用し、それを参考にしながら、未来形を用いて、ペアで話し合う。	・間違いを恐れず積極的に発話することができる。 ・わからないことや表現できないことに対して、聞き返す、等、断続的な対話を図ることができる。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・場面にふさわしい過去形の用法を正しく理解し、適切に表現する。	・未来表現を用いて、「今年の夏にする予定のこと」について適切な表現で書く。	・場面にふさわしい未来形の用法を正しく理解し、適切に表現ことができる。	・インタビューテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・対話を聞き、内容を理解する。	・英文を聞いて、設問の写真に適する内容を選ぶ。	・対話を聞き、内容を理解することができる。	・定期テストで知識が身についているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

※令和３年度以前入学生用

		will と be going to の理解と英文作成	本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・will と be going to の使い方を理解している	・定期テストで知識が身についているかを判断する。